



子ども医療費無料化制度の創設を求める意見書

少子化の進行は、人口構造の高齢化や将来の生産年齢人口の減少にも繋がり、子どもの健全な成長への影響のみならず、社会経済や社会保障のあり方にも重大な影響を及ぼすことが懸念される。
少子化が進む中、子どもを安心して生み育てる環境づくりの充実が最も重要な課題となっている。
特に子ども医療費助成制度の充実、多くの国民が望んでいる支援であり、一日も早く取り組むべきである。
このことにより、少子化対策や子育て環境・福祉の充実の大きな役割を果たすことが期待されることである。
しかし、全国的にみた現在の医療制度は、自治体の財政状況等により取り組み内容に差異が生じ、公平性が保たれていない。子どもたちが財政状況に左右されず、どこに住んでいても安心して等しく医療が受けられるように、国としてしっかりとした制度を創設すべきと考える。
よって、国において、下記の事項の実施を強く要望する。

記

- 1 子ども医療費の完全無料化を国の事業として行うこと。
2 完全無料化が実現するまで、地方自治体による現物給付の実施に伴う国庫負担金の減額措置を廃止すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年6月21日

栃木県大田原市議会

提出先：内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣

みなさんからの請願・陳情 (委員会審査状況)

陳情第二号

取調べの可視化(取調べの全過程の録画)の速やかな実現を推進する決議・意見書採択の陳情書 (平成二十三年十一月提出)

(提出者)

宇都宮市小幡二七一一三 栃木県弁護士会 会長 横山 幸子

(総務常任委員会審査の内容・結果)

取り調べの可視化(取調べの全過程の録画)の速やかな実現については、密室での違法・不当な取調べと虚偽の自白によるえん罪を防ぐこと。また、裁判員制度の導入により、市民の意見を反映し、裁判を円滑に実施するため、この陳情の趣旨を認め採択となりました。

陳情第三号

公的年金の改悪に反対する意見書提出を求める陳情 (平成二十四年三月提出)

(提出者)

宇都宮市宝木町二九八八一 全日本年金者組合栃木県本部 執行委員長 松山 正

(陳情の趣旨)

公的年金の「特例水準解消・2.5%削減」を行わないこと

(民生常任委員会審査の内容・結果)

平成二十四年第二回定例会において継続審査となり、今回も引き続き国の動向を見きわめるため継続審査にする意見と、物価スライド制を採用しているので物価とともに水準を変えているのは正当であり、特例的に据え置いた水準を解消するのは国の措置としてやむを得ないなどの意見が出されました。採決においては、不採択を求めた。

とについて採決したところ、可否同数となり、委員会条例の規定に基づき委員長裁決により不採択となりました。

陳情第四号

「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情 (提出者)

(提出者)

宇都宮市旭二二二一四 アジアと日本の平和と安全を守る栃木県フォーラム 会長代行 増淵 賢一

(総務常任委員会審査の内容・結果)

昨年の震災において、国の「想定外」という言葉に代表されるように緊急事態における取組みの甘さを国民と世界に広く知らしめる結果となりました。自然災害の他、国民の生命・財産が脅かされることが発生した場合を想定し、緊急事態に備えることは喫緊の課題であり、この陳情の趣旨を認め採択となりました。

陳情第五号

子ども医療費無料化制度の創設を求める陳情 (提出者)

大田原市南方七二六

(民生常任委員会審査の内容・結果)

医療費を無料化する趣旨に賛成する意見と、いろいろなことを検証しなくてはならないという継続審査を求める意見がだされました。採決においては採択を求めることについて採決したところ、可否同数となり、委員会条例の規定に基づき委員長裁決により採択となりました。

請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
■ 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
■ 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
■ 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

《請願(陳情)書の書式例》

《表紙》

〇〇〇に関する 請願(陳情)
紹介議員名 (陳情は不要) (印)

《内容》

1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)の理由
平成〇年〇月〇日
請願(陳情)者
住所
氏名 (印)
大田原市議会議長あて